

臨床研究・調査の概要

研究課題名	研究参加施設に新たに発生する全ての成人 ALL 症例を対象とした 5 年生存率に関する前向き臨床観察研究—JALSG ALL Clinical Observation Study 12 (JALSG-ALL-CS-12) —
研究の概要	<p>【研究の目的・意義】</p> <p>国内 ALL（成人急性リンパ性白血病）の 5 年生存率、並びに生存に与える移植療法の影響を明らかにする。さらに今後の JALSG ALL 治療プロトコール作成の戦略を検討するためのデータを蓄積する。</p> <p>これまで国内には多数例を用いて急性リンパ性白血病の全体像を明らかにした報告はなく、こうした疾患に対する治療法開発のために重要な情報が得られると考えられます。</p> <p>収集される情報は以下の検討のために利用されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ALL 患者の 5 年生存率 (2) ALL 患者の生存率に対する造血幹細胞移植の影響 (3) 造血幹細胞移植を受けた ALL 患者の生存率に対する移植時期、前処置の影響 (4) 国内 ALL の年齢、性別、病型スペクトラム (5) 既知の予後因子による全症例層別化可能性の確認 (6) 化学療法の実施状況 (7) 化学療法による寛解持続期間 <p>【研究対象者】</p> <p>試験開始後に富山市民病院で新たに診断された 15 歳以上のすべての未治療成人急性リンパ性白血病症例</p> <p>ALL に対する化学療法または造血幹細胞移植療法を受けている例は除外します。</p> <p>【研究の方法】</p> <p>富山市民病院で新たに診断された対象疾患患者を連続的に登録し、予後を調査する前方向観察研究として実施します。</p> <p>登録期間：2016 年 4 月 2 日まで、追跡期間：最終登録後 5 年</p> <p>治療に関する介入はなく、人体試料は採取しません。</p> <p>個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。</p>
研究資料の入手・閲覧	<p>研究資料については、研究対象者または当院が認める親族等の方からのご要望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で提供いたします。</p> <p>研究資料の入手・閲覧を希望される方は、次へご連絡ください</p> <p>富山市民病院 診療科：血液内科 役職：部長 氏名：寺崎 靖</p> <p>TEL 076-422-1112（代表）</p> <p>FAX 076-422-1371</p> <p>e-mail jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp</p>
個人情報の開示に係る手続	富山市個人情報保護条例に規定する手続きに従い、適切に対応いたします。
相談等への対応	研究対象者からの除外を希望される場合、その他当該研究に関する相談等については、関係資料の入手・閲覧と同じ連絡先にご連絡ください。